

平成20年度 一般会計予算額

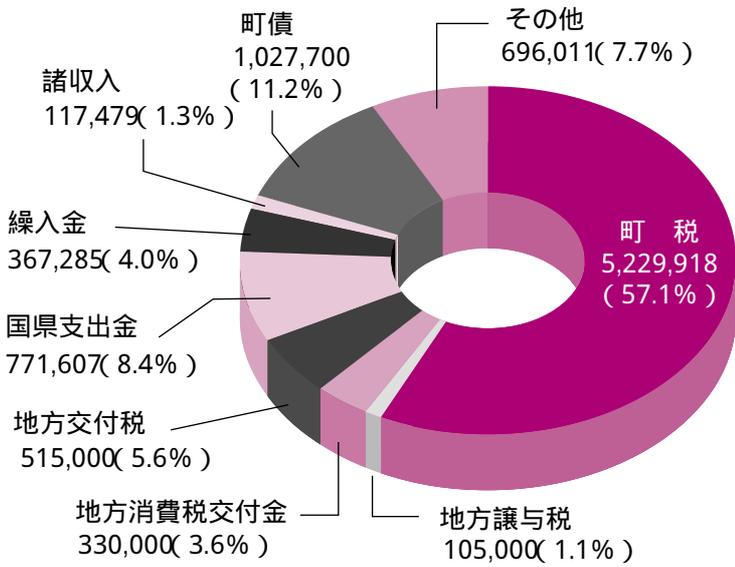
91億6,000万円

対前年度比5.8%の減

平成20年度の町一般会計予算総額は、91億6,000万円です。対前年度比5.8%の減となっています。

歳入においては、人口の増加等により町税が歳入の6割近くを占める状況が見込まれるものの、国からの補助金や交付金等の縮小により財源の確保が難しいところと見込んでいます。歳入においては、公債、扶助費等の増加により引き続き厳しい財政状況となっています。そうした中で、伊奈町行政改革実施計画に基づく事務事業の見直し等による経費の削減を図りながら、広報等への有料広告制度のさらなる拡充、基金の取り崩し等により歳入確保に取り組み、小針北小学校の校舎増築、就学前乳幼児医療費の窓口払いの廃止、町制施行記念公園パラートの拡張整備等の事業を進めるための予算を盛り込んだものです。

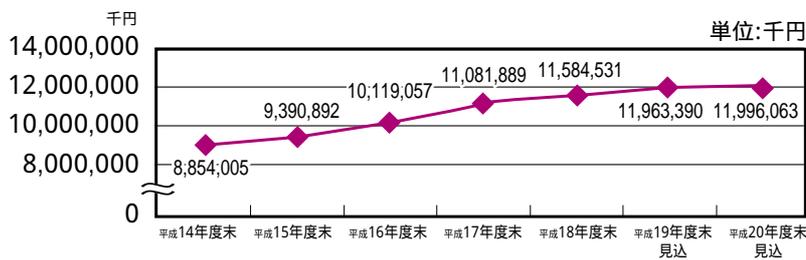
歳入 単位:千円



(地方債現在高の推移)

町債(町の借入金)は、区画整理等の基盤整備、小学校建設および保育所建設等により年々増え続けています。

今後の借入額については、町の財政状況を見ながら考えていく必要があります。



20年度予算における主な事業

(単位:千円)

総務関連

総合振興計画・後期基本計画策定事業 4,850
防犯まちづくり推進事業 10,695

保健・福祉・環境関連

障害者自立支援サービス支給事業 173,766
乳幼児医療費支給事業 100,616
後期高齢者医療事業 146,897
児童手当支給事業 382,703



安心安全なまちを強く推進

放置自転車対策事業

10,136



新幹線高架下の駐輪場を明るく

産業関連

農道および用排水路維持管理・整備事業 6,171
商業活性化事業 1,790
中小企業振興資金あつせん事業 9,037

妊婦健康診査事業

27,342



町を担う子どもたちのために

会計別予算

(単位：千円、は減)

区分	20年度 予算額	19年度 予算額	増減額	%
一般会計	9,160,000	9,720,000	560,000	5.8
老人保健特別会計	245,050	1,648,067	1,403,017	85.1
国民健康保険特別会計	3,074,653	3,022,443	52,210	1.7
公共下水道事業特別会計	1,275,295	844,056	431,239	51.1
中部特定土地区画整理事業特別会計	473,770	312,694	161,076	51.5
介護保険特別会計	1,150,316	1,080,350	69,966	6.5
後期高齢者医療特別会計	199,169	0	199,169	皆増
合計	15,578,253	16,627,610	1,049,357	6.3

水道事業会計

(単位：千円、は減)

	20年度 予算額	19年度 予算額	増減額	%	
収益的収支	収入	1,001,833	987,004	14,829	1.5
	支出	838,497	837,979	518	0.1
資本的収支	収入	32,235	39,910	7,675	19.2
	支出	256,525	285,828	29,303	10.3

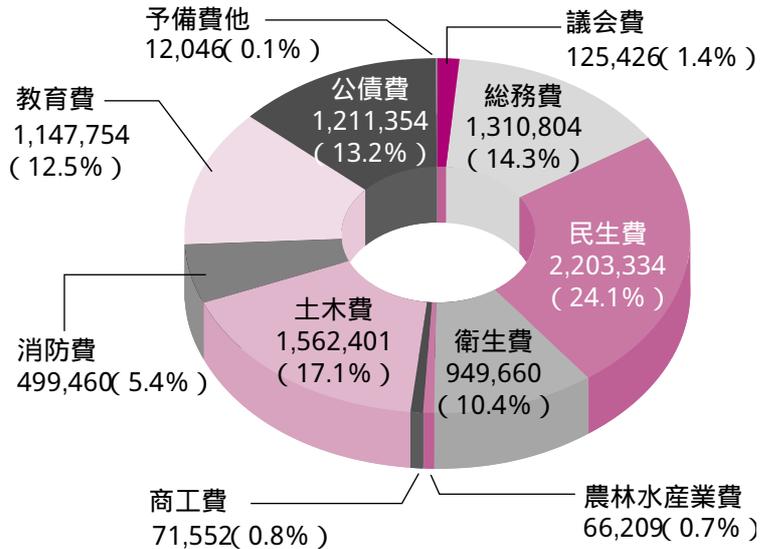
資本的収入が資本的支出に対して不足する額224,290千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

公的資金補償金免除繰上償還に係る 財政健全化計画を策定しました

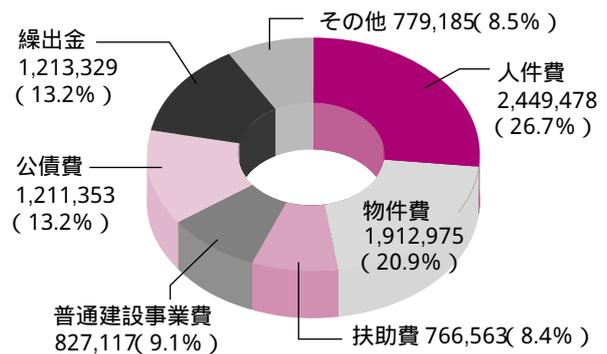
町では、平成19年度から3カ年だけ補償金が免除となる政府資金の繰上償還を実施するため、上下水道事業とともに健全化計画を策定しました。高金利の借入金の解消を計画的に進めます。(詳細等はホームページに掲載)

歳出

単位：千円



歳出を性質別にみると



車)購入事業
42,405

消防防災関連



歩道のバリアフリー化を推進

261,042

町道整備事業



県内一のバラ園のさらなる整備

43,000

記念公園整備事業

排水路整備事業

基盤整備関連

中学校整備事業
7,146



児童の増加に対応(小針北小校舎増築)

238,001

小学校整備事業

5,261

国際理解教育推進事業

80,136

教育関連

1,828

消火栓設置事業



より高度な救急体制を確立